



誰もが住んでみたい村に
農業農村整備

令和5年度

筑後川下流右岸農地防災事業
徳永線調査設計業務

積 算 書

(当初)

九州農政局
筑後川下流右岸農地防災事業所

[illegible]

九州農政局

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

事業名	筑後川下流右岸農地防災事業
業務名	徳永線調査設計業務

業務別業務名: 徳永線調査設計業務 (設計業務)

名 称 (規 格)	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
直接人件費				13,276,000	
・直接人件費	1.000	式		13,276,000	
・ ・ 直接人件費	1.000	式		13,276,000	
・ ・ ・ 設計作業費 現地調査	1.000	式	299,000	299,000	1 式当たり
S63007 詳細調査	1.000	式	298,900	298,900	歩A・単A S単 17号
合 計				298,900	
・ ・ ・ 設計作業費 設計	1.000	式	11,611,000	11,611,000	1 式当たり
S63003 資料の検討	1.000	式	177,860	177,860	歩A・単A S単 1号
S63003 排水路タイプ及び断面形状の検討	1.000	式	618,580	618,580	歩A・単A S単 2号
S63003 縦断面検討 (線形計画)	1.000	式	2,503,080	2,503,080	歩A・単A S単 3号
S63003 斜面安定計算	1.000	式	1,563,000	1,563,000	歩A・単A S単 4号
S63003 構造図作成	1.000	式	1,047,420	1,047,420	歩A・単A S単 5号
S63003 平面縦断面図作成	1.000	式	1,577,800	1,577,800	歩A・単A S単 6号
S63003 土工図作成	1.000	式	879,440	879,440	歩A・単A S単 7号
S63003 数量計算	1.000	式	752,320	752,320	歩A・単A S単 8号
S63003 施工計画検討	1.000	式	1,443,680	1,443,680	歩A・単A S単 9号
S63003 冬期施工における施工計画	1.000	式	1,002,100	1,002,100	歩A・単A S単 10号
S63003 総合検討	1.000	式	45,360	45,360	歩A・単A S単 11号
合 計				11,610,640	
・ ・ ・ 設計作業費 照査	1.000	式	117,000	117,000	1 式当たり
S63003 照査	1.000	式	116,640	116,640	歩A・単A S単 12号
合 計				116,640	
・ ・ ・ 設計作業費 点検とりまとめ	1.000	式	329,000	329,000	1 式当たり
S63003 点検とりまとめ	1.000	式	329,460	329,460	歩A・単A S単 13号
合 計				329,460	
・ ・ ・ 設計作業費 土質調査	1.000	式	248,000	248,000	1 式当たり
S63003 土質定数の設定	1.000	式	68,900	68,900	歩A・単A S単 14号
S63003 総合検討	1.000	式	179,400	179,400	歩A・単A S単 15号
合 計				248,300	
・ ・ ・ 打合せ (設計)	1.000	式	417,000	417,000	1 式当たり
S63010 打合せ (設計業務基準日額) 一般工種, 着手前・最終, 1.00人, 1.00人, 0.00人, 0.00人, 0.5日, 0.25日	2.000	回	91,350	182,700	歩A・単A S単 19号
S63010 打合せ (設計業務基準日額) 一般工種, 中間, 0.00人, 1.00人, 1.00人, 0.00人, 0.5日, 0.25日	3.000	回	78,150	234,450	歩A・単A S単 20号
合 計				417,150	
・ ・ ・ 設計基準日額 照査	1.000	式	25,000	25,000	1 式当たり
S63010 照査 一般工種, 着手前・最終, 0.50人, 0.00人, 0.00人, 0.00人, 0.5日, 0.25日	1.000	回	24,624	24,624	歩A・単A S単 21号
合 計				24,624	

[illegible]

事業名	筑後川下流右岸農地防災事業
業務名	徳永線調査設計業務

業務別業務名: 徳永線調査設計業務 (設計業務)

コード	名 称 (規 格)	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
	*** S単ー 1号 ***					
S63003	資料の検討					
	設計労務(直接人件費内業)		式	177,860		歩A・単A
	*** S単ー 2号 ***					
S63003	排水路タイプ及び断面形状の検討					
	設計労務(直接人件費内業)		式	618,580		歩A・単A
	*** S単ー 3号 ***					
S63003	縦断面検討(線形計画)					
	設計労務(直接人件費内業)		式	2,503,080		歩A・単A
	*** S単ー 4号 ***					
S63003	斜面安定計算					
	設計労務(直接人件費内業)		式	1,563,000		歩A・単A
	*** S単ー 5号 ***					
S63003	構造図作成					
	設計労務(直接人件費内業)		式	1,047,420		歩A・単A
	*** S単ー 6号 ***					
S63003	平面縦断面図作成					
	設計労務(直接人件費内業)		式	1,577,800		歩A・単A
	*** S単ー 7号 ***					
S63003	土工図作成					
	設計労務(直接人件費内業)		式	879,440		歩A・単A
	*** S単ー 8号 ***					
S63003	数量計算					
	設計労務(直接人件費内業)		式	752,320		歩A・単A
	*** S単ー 9号 ***					
S63003	施工計画検討					
	設計労務(直接人件費内業)		式	1,443,680		歩A・単A
	*** S単ー 10号 ***					
S63003	冬期施工における施工計画					
	設計労務(直接人件費内業)		式	1,002,100		歩A・単A
	*** S単ー 11号 ***					
S63003	総合検討					
	設計労務(直接人件費内業)		式	45,360		歩A・単A
	*** S単ー 12号 ***					
S63003	照査					
	設計労務(直接人件費内業)		式	116,640		歩A・単A
	*** S単ー 13号 ***					
S63003	点検とりまとめ					
	設計労務(直接人件費内業)		式	329,460		歩A・単A
	*** S単ー 14号 ***					
S63003	土質定数の設定					
	設計労務(直接人件費内業)		式	68,900		歩A・単A
	*** S単ー 15号 ***					
S63003	総合検討					
	設計労務(直接人件費内業)		式	179,400		歩A・単A
	*** S単ー 16号 ***					
S63003	公開用成果品作成費					
	設計労務(直接人件費内業)		式	16,800		歩A・単A
	*** S単ー 17号 ***					
S63007	詳細調査					
	設計労務(直接人件費外業)		式	298,900		歩A・単A
	*** S単ー 18号 ***					
S63007	現地調査					
	設計労務(直接人件費外業)		式	184,580		歩A・単A
	*** S単ー 19号 ***					
S63010	打合せ(設計業務基準日額)					
	打合せ(設計業務基準日額) 一般工種,着手前・最終,1.00人,1.00人,0.00人,0.00人,0.5日,0.25日		回	91,350		歩A・単A
	*** S単ー 20号 ***					
S63010	打合せ(設計業務基準日額)					
	打合せ(設計業務基準日額) 一般工種,中間,0.00人,1.00人,1.00人,0.00人,0.5日,0.25日		回	78,150		歩A・単A
	*** S単ー 21号 ***					
S63010	照査					
	打合せ(設計業務基準日額) 一般工種,着手前・最終,0.50人,0.00人,0.00人,0.00人,0.5日,0.25日		回	24,624		歩A・単A
	*** S単ー 22号 ***					
S63010	合同現地踏査					

事業名	筑後川下流右岸農地防災事業
業務名	徳永線調査設計業務

業務別業務名: 徳永線調査設計業務 (設計業務)

コード	名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
	*** S単- 1号 ***					
S63003	資料の検討		式		1.000 式	歩A 当たり算出
	設計労務(直接人件費内業)			時間的制約: なし 夜間制約作業時間: 0.0	制約作業時間: 0.0 冬期補正: なし	
	1) 主任技術者の人数	0.00 人		豪雪補正: なし	亜熱帯補正: なし	
	2) 技師長の人数	0.00 人		基本給時間: 8.0	超勤時間: 0.0	
	3) 主任技師の人数	0.50 人		深夜時間: 0.0		
	4) 技師Aの人数	0.90 人				
	5) 技師Bの人数	1.10 人				
	6) 技師Cの人数	1.10 人				
	7) 技術員の数	0.00 人				
R04003	主任技師	0.500	人	64,800	32,400	
R04004	技師 (A)	0.900	人	57,000	51,300	
R04005	技師 (B)	1.100	人	47,200	51,920	
R04006	技師 (C)	1.100	人	38,400	42,240	
	合 計				177,860	算出数量 1.000 式
	単 価		式		177,860	
	*** S単- 2号 ***					
S63003	排水路タイプ及び断面形状の検討		式		1.000 式	歩A 当たり算出
	設計労務(直接人件費内業)			時間的制約: なし 夜間制約作業時間: 0.0	制約作業時間: 0.0 冬期補正: なし	
	1) 主任技術者の人数	0.00 人		豪雪補正: なし	亜熱帯補正: なし	
	2) 技師長の人数	0.00 人		基本給時間: 8.0	超勤時間: 0.0	
	3) 主任技師の人数	1.40 人		深夜時間: 0.0		
	4) 技師Aの人数	5.70 人				
	5) 技師Bの人数	4.30 人				
	6) 技師Cの人数	0.00 人				
	7) 技術員の数	0.00 人				
R04003	主任技師	1.400	人	64,800	90,720	
R04004	技師 (A)	5.700	人	57,000	324,900	
R04005	技師 (B)	4.300	人	47,200	202,960	
	合 計				618,580	算出数量 1.000 式
	単 価		式		618,580	
	*** S単- 3号 ***					
S63003	縦断面検討 (線形計画)		式		1.000 式	歩A 当たり算出
	設計労務(直接人件費内業)			時間的制約: なし 夜間制約作業時間: 0.0	制約作業時間: 0.0 冬期補正: なし	
	1) 主任技術者の人数	0.00 人		豪雪補正: なし	亜熱帯補正: なし	
	2) 技師長の人数	0.00 人		基本給時間: 8.0	超勤時間: 0.0	
	3) 主任技師の人数	3.40 人		深夜時間: 0.0		
	4) 技師Aの人数	10.20 人				
	5) 技師Bの人数	15.30 人				
	6) 技師Cの人数	13.60 人				
	7) 技術員の数	13.60 人				
R04003	主任技師	3.400	人	64,800	220,320	
R04004	技師 (A)	10.200	人	57,000	581,400	
R04005	技師 (B)	15.300	人	47,200	722,160	
R04006	技師 (C)	13.600	人	38,400	522,240	
R04007	技術員	13.600	人	33,600	456,960	
	合 計				2,503,080	算出数量 1.000 式
	単 価		式		2,503,080	
	*** S単- 4号 ***					

事業名	筑後川下流右岸農地防災事業
業務名	徳永線調査設計業務

業務別業務名: 徳永線調査設計業務 (設計業務)

コード	名 称	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
S63003	斜面安定計算		式		1,000 式	歩A 当たり算出
	設計労務(直接人件費内業)			時間的制約: なし 夜間制約作業時間: 0.0	制約作業時間: 0.0 冬期補正: なし	
	1) 主任技術者の人数	0.00 人		豪雪補正: なし	亜熱帯補正: なし	
	2) 技師長の人数	0.00 人		基本給時間: 8.0	超勤時間: 0.0	
	3) 主任技師の人数	0.00 人		深夜時間: 0.0		
	4) 技師 A の人数	15.00 人				
	5) 技師 B の人数	15.00 人				
	6) 技師 C の人数	0.00 人				
	7) 技術員 の人数	0.00 人				
R04004	技師 (A)	15,000	人	57,000	855,000	
R04005	技師 (B)	15,000	人	47,200	708,000	
	合 計				1,563,000	算出数量 1,000 式
	単 価		式		1,563,000	
	*** S 単一 5号 ***					
S63003	構造図作成		式		1,000 式	歩A 当たり算出
	設計労務(直接人件費内業)			時間的制約: なし 夜間制約作業時間: 0.0	制約作業時間: 0.0 冬期補正: なし	
	1) 主任技術者の人数	0.00 人		豪雪補正: なし	亜熱帯補正: なし	
	2) 技師長の人数	0.00 人		基本給時間: 8.0	超勤時間: 0.0	
	3) 主任技師の人数	1.60 人		深夜時間: 0.0		
	4) 技師 A の人数	5.50 人				
	5) 技師 B の人数	7.80 人				
	6) 技師 C の人数	0.00 人				
	7) 技術員 の人数	7.80 人				
R04003	主任技師	1,600	人	64,800	103,680	
R04004	技師 (A)	5,500	人	57,000	313,500	
R04005	技師 (B)	7,800	人	47,200	368,160	
R04007	技術員	7,800	人	33,600	262,080	
	合 計				1,047,420	算出数量 1,000 式
	単 価		式		1,047,420	
	*** S 単一 6号 ***					
S63003	平面縦断図作成		式		1,000 式	歩A 当たり算出
	設計労務(直接人件費内業)			時間的制約: なし 夜間制約作業時間: 0.0	制約作業時間: 0.0 冬期補正: なし	
	1) 主任技術者の人数	0.00 人		豪雪補正: なし	亜熱帯補正: なし	
	2) 技師長の人数	0.00 人		基本給時間: 8.0	超勤時間: 0.0	
	3) 主任技師の人数	0.00 人		深夜時間: 0.0		
	4) 技師 A の人数	7.40 人				
	5) 技師 B の人数	10.60 人				
	6) 技師 C の人数	10.60 人				
	7) 技術員 の人数	7.40 人				
R04004	技師 (A)	7,400	人	57,000	421,800	
R04005	技師 (B)	10,600	人	47,200	500,320	
R04006	技師 (C)	10,600	人	38,400	407,040	
R04007	技術員	7,400	人	33,600	248,640	
	合 計				1,577,800	算出数量 1,000 式
	単 価		式		1,577,800	
	*** S 単一 7号 ***					
S63003	土工図作成		式		1,000 式	歩A 当たり算出
	設計労務(直接人件費内業)			時間的制約: なし 夜間制約作業時間: 0.0	制約作業時間: 0.0 冬期補正: なし	
	1) 主任技術者の人数	0.00 人		豪雪補正: なし	亜熱帯補正: なし	
	2) 技師長の人数	0.00 人		基本給時間: 8.0	超勤時間: 0.0	

事業名	筑後川下流右岸農地防災事業
業務名	徳永線調査設計業務

業務別業務名: 徳永線調査設計業務 (設計業務)

コード	名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
	3) 主任技師の人数	0.00人		深夜時間:0.0		
	4) 技師 A の人数	0.00人				
	5) 技師 B の人数	1.70人				
	6) 技師 C の人数	11.10人				
	7) 技術員の人数	11.10人				
R04005	技師 (B)					
		1.700	人	47,200	80,240	
R04006	技師 (C)					
		11.100	人	38,400	426,240	
R04007	技術員					
		11.100	人	33,600	372,960	
	合 計				879,440	算出数量 1.000 式
	単 価		式		879,440	
	*** S 単 - 8号 ***					
S63003	数量計算		式		1.000 式	歩A 当たり算出
	設計労務(直接人件費内業)			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1) 主任技術者の人数	0.00人		豪雪補正:なし	亜熱帯補正:なし	
	2) 技師長 の人数	0.00人		基本給時間:8.0	超勤時間:0.0	
	3) 主任技師 の人数	0.00人		深夜時間:0.0		
	4) 技師 A の人数	0.00人				
	5) 技師 B の人数	1.60人				
	6) 技師 C の人数	9.40人				
	7) 技術員の人数	9.40人				
R04005	技師 (B)					
		1.600	人	47,200	75,520	
R04006	技師 (C)					
		9.400	人	38,400	360,960	
R04007	技術員					
		9.400	人	33,600	315,840	
	合 計				752,320	算出数量 1.000 式
	単 価		式		752,320	
	*** S 単 - 9号 ***					
S63003	施工計画検討		式		1.000 式	歩A 当たり算出
	設計労務(直接人件費内業)			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1) 主任技術者の人数	0.00人		豪雪補正:なし	亜熱帯補正:なし	
	2) 技師長 の人数	0.00人		基本給時間:8.0	超勤時間:0.0	
	3) 主任技師 の人数	2.60人		深夜時間:0.0		
	4) 技師 A の人数	6.80人				
	5) 技師 B の人数	7.70人				
	6) 技師 C の人数	7.70人				
	7) 技術員の人数	6.80人				
R04003	主任技師					
		2.600	人	64,800	168,480	
R04004	技師 (A)					
		6.800	人	57,000	387,600	
R04005	技師 (B)					
		7.700	人	47,200	363,440	
R04006	技師 (C)					
		7.700	人	38,400	295,680	
R04007	技術員					
		6.800	人	33,600	228,480	
	合 計				1,443,680	算出数量 1.000 式
	単 価		式		1,443,680	
	*** S 単 - 10号 ***					
S63003	冬期施工における施工計画		式		1.000 式	歩A 当たり算出
	設計労務(直接人件費内業)			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1) 主任技術者の人数	0.00人		豪雪補正:なし	亜熱帯補正:なし	
	2) 技師長 の人数	0.00人		基本給時間:8.0	超勤時間:0.0	
	3) 主任技師 の人数	2.30人		深夜時間:0.0		
	4) 技師 A の人数	5.70人				
	5) 技師 B の人数	4.60人				
	6) 技師 C の人数	4.60人				

事業名	筑後川下流右岸農地防災事業
業務名	徳永線調査設計業務

業務別業務名: 徳永線調査設計業務 (設計業務)

コード	名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
	7) 技術員の人数	4.00人				
R04003	主任技師					
		2.300	人	64,800	149,040	
R04004	技師 (A)					
		5.700	人	57,000	324,900	
R04005	技師 (B)					
		4.600	人	47,200	217,120	
R04006	技師 (C)					
		4.600	人	38,400	176,640	
R04007	技術員					
		4.000	人	33,600	134,400	
	合 計				1,002,100	算出数量 1.000 式
	単 価		式		1,002,100	
	*** S 単一 11号 ***					
S63003	総合検討		式		1.000 式	歩A 当たり算出
	設計労務(直接人件費内業)			時間的制約: なし 夜間制約作業時間: 0.0	制約作業時間: 0.0 冬期補正: なし	
	1) 主任技術者の人数	0.00人		豪雪補正: なし	亜熱帯補正: なし	
	2) 技師長の人数	0.00人		基本給時間: 8.0	超勤時間: 0.0	
	3) 主任技師の人数	0.70人		深夜時間: 0.0		
	4) 技師 A の人数	0.00人				
	5) 技師 B の人数	0.00人				
	6) 技師 C の人数	0.00人				
	7) 技術員の人数	0.00人				
R04003	主任技師					
		0.700	人	64,800	45,360	
	合 計				45,360	算出数量 1.000 式
	単 価		式		45,360	
	*** S 単一 12号 ***					
S63003	照査		式		1.000 式	歩A 当たり算出
	設計労務(直接人件費内業)			時間的制約: なし 夜間制約作業時間: 0.0	制約作業時間: 0.0 冬期補正: なし	
	1) 主任技術者の人数	0.00人		豪雪補正: なし	亜熱帯補正: なし	
	2) 技師長の人数	0.00人		基本給時間: 8.0	超勤時間: 0.0	
	3) 主任技師の人数	1.80人		深夜時間: 0.0		
	4) 技師 A の人数	0.00人				
	5) 技師 B の人数	0.00人				
	6) 技師 C の人数	0.00人				
	7) 技術員の人数	0.00人				
R04003	主任技師					
		1.800	人	64,800	116,640	
	合 計				116,640	算出数量 1.000 式
	単 価		式		116,640	
	*** S 単一 13号 ***					
S63003	点検とりまとめ		式		1.000 式	歩A 当たり算出
	設計労務(直接人件費内業)			時間的制約: なし 夜間制約作業時間: 0.0	制約作業時間: 0.0 冬期補正: なし	
	1) 主任技術者の人数	0.00人		豪雪補正: なし	亜熱帯補正: なし	
	2) 技師長の人数	0.00人		基本給時間: 8.0	超勤時間: 0.0	
	3) 主任技師の人数	1.70人		深夜時間: 0.0		
	4) 技師 A の人数	1.70人				
	5) 技師 B の人数	0.00人				
	6) 技師 C の人数	1.70人				
	7) 技術員の人数	1.70人				
R04003	主任技師					
		1.700	人	64,800	110,160	
R04004	技師 (A)					
		1.700	人	57,000	96,900	
R04006	技師 (C)					
		1.700	人	38,400	65,280	
R04007	技術員					
		1.700	人	33,600	57,120	
	合 計				329,460	算出数量 1.000 式

事業名	筑後川下流右岸農地防災事業
業務名	徳永線調査設計業務

業務別業務名: 徳永線調査設計業務 (設計業務)

コード	名 称	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
	単 価		式		329,460	
	*** S単一 14号 ***					
S63003	土質定数の設定		式		1,000 式	歩A 当たり算出
	設計労務(直接人件費内業)			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)主任技術者の人数	0.00人		豪雪補正:なし	亜熱帯補正:なし	
	2)技師長の人数	0.00人		基本給時間:8.0	超勤時間:0.0	
	3)主任技師の人数	0.00人		深夜時間:0.0		
	4)技師Aの人数	0.50人				
	5)技師Bの人数	0.50人				
	6)技師Cの人数	0.00人				
	7)技術員の人数	0.50人				
R04004	技師 (A)	0.500	人	57,000	28,500	
R04005	技師 (B)	0.500	人	47,200	23,600	
R04007	技術員	0.500	人	33,600	16,800	
	合 計				68,900	算出数量 1,000 式
	単 価		式		68,900	
	*** S単一 15号 ***					
S63003	総合検討		式		1,000 式	歩A 当たり算出
	設計労務(直接人件費内業)			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)主任技術者の人数	0.00人		豪雪補正:なし	亜熱帯補正:なし	
	2)技師長の人数	0.00人		基本給時間:8.0	超勤時間:0.0	
	3)主任技師の人数	0.50人		深夜時間:0.0		
	4)技師Aの人数	1.00人				
	5)技師Bの人数	1.50人				
	6)技師Cの人数	0.50人				
	7)技術員の人数	0.00人				
R04003	主任技師	0.500	人	64,800	32,400	
R04004	技師 (A)	1.000	人	57,000	57,000	
R04005	技師 (B)	1.500	人	47,200	70,800	
R04006	技師 (C)	0.500	人	38,400	19,200	
	合 計				179,400	算出数量 1,000 式
	単 価		式		179,400	
	*** S単一 16号 ***					
S63003	公開用成果品作成費		式		1,000 式	歩A 当たり算出
	設計労務(直接人件費内業)			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)主任技術者の人数	0.00人		豪雪補正:なし	亜熱帯補正:なし	
	2)技師長の人数	0.00人		基本給時間:8.0	超勤時間:0.0	
	3)主任技師の人数	0.00人		深夜時間:0.0		
	4)技師Aの人数	0.00人				
	5)技師Bの人数	0.00人				
	6)技師Cの人数	0.00人				
	7)技術員の人数	0.50人				
R04007	技術員	0.500	人	33,600	16,800	
	合 計				16,800	算出数量 1,000 式
	単 価		式		16,800	
	*** S単一 17号 ***					
S63007	詳細調査		式		1,000 式	歩A 当たり算出
	設計労務(直接人件費外業)			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	

事業名	筑後川下流右岸農地防災事業
業務名	徳永線調査設計業務

業務別業務名: 徳永線調査設計業務 (設計業務)

コード	名 称	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
	1) 主任技術者の人数	0.00人		豪雪補正: なし	亜熱帯補正: なし	
	2) 技師長の人数	0.00人		基本給時間: 8.0	超勤時間: 0.0	
	3) 主任技師の人数	0.00人		深夜時間: 0.0		
	4) 技師 A の人数	2.10人				
	5) 技師 B の人数	2.80人				
	6) 技師 C の人数	0.00人				
	7) 技術員 の人数	1.40人				
R04004	技師 (A) 外業	2.100	人	57,000	119,700	
R04005	技師 (B) 外業	2.800	人	47,200	132,160	
R04007	技術員 外業	1.400	人	33,600	47,040	
	合 計				298,900	算出数量 1.000 式
	単 価		式		298,900	
	*** S 単一 18号 ***					
S63007	現地調査		式		1.000 式	歩A 当たり算出
	設計労務(直接人件費外業)			時間的制約: なし 夜間制約作業時間: 0.0	制約作業時間: 0.0 冬期補正: なし	
	1) 主任技術者の人数	0.00人		豪雪補正: なし	亜熱帯補正: なし	
	2) 技師長の人数	0.00人		基本給時間: 8.0	超勤時間: 0.0	
	3) 主任技師の人数	0.00人		深夜時間: 0.0		
	4) 技師 A の人数	1.30人				
	5) 技師 B の人数	1.70人				
	6) 技師 C の人数	0.00人				
	7) 技術員 の人数	0.90人				
R04004	技師 (A) 外業	1.300	人	57,000	74,100	
R04005	技師 (B) 外業	1.700	人	47,200	80,240	
R04007	技術員 外業	0.900	人	33,600	30,240	
	合 計				184,580	算出数量 1.000 式
	単 価		式		184,580	
	*** S 単一 19号 ***					
S63010	打合せ (設計業務基準日額)		回		1.000 回	歩A 当たり算出
	打合せ (設計業務基準日額) 一般工種, 着手前・最終, 1.00人, 1.00人, 0.00人, 0.00人, 0.5日, 0.25日			時間的制約: なし 夜間制約作業時間: 0.0	制約作業時間: 0.0 冬期補正: なし	
	1) 設計工種	一般工種		豪雪補正: なし	亜熱帯補正: なし	
	2) 打合せ	着手前・最終		基本給時間: 8.0	超勤時間: 0.0	
	3) 設計用主任技師人数	1.00人		深夜時間: 0.0		
	4) 設計用技師(A)人数	1.00人				
	5) 設計用技師(B)人数	0.00人				
	6) 設計用技師(C)人数	0.00人				
	7) 打合せ日数	0.500日				
	8) 往復移動日数	0.250日				
R04003	主任技師	0.750	人	64,800	48,600	
R04004	技師 (A)	0.750	人	57,000	42,750	
	合 計				91,350	算出数量 1.000 回
	単 価		回		91,350	
	*** S 単一 20号 ***					
S63010	打合せ (設計業務基準日額)		回		1.000 回	歩A 当たり算出
	打合せ (設計業務基準日額) 一般工種, 中間, 0.00人, 1.00人, 1.00人, 0.00人, 0.5日, 0.25日			時間的制約: なし 夜間制約作業時間: 0.0	制約作業時間: 0.0 冬期補正: なし	
	1) 設計工種	一般工種		豪雪補正: なし	亜熱帯補正: なし	
	2) 打合せ	中間		基本給時間: 8.0	超勤時間: 0.0	
	3) 設計用主任技師人数	0.00人		深夜時間: 0.0		
	4) 設計用技師(A)人数	1.00人				
	5) 設計用技師(B)人数	1.00人				
	6) 設計用技師(C)人数	0.00人				
	7) 打合せ日数	0.500日				
	8) 往復移動日数	0.250日				

事業名	筑後川下流右岸農地防災事業
業務名	徳永線調査設計業務

業務別業務名: 徳永線調査設計業務 (設計業務)

コード	名 称	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
R04004	技師 (A)	0.750	人	57,000	42,750	
R04005	技師 (B)	0.750	人	47,200	35,400	
	合 計				78,150	算出数量 1.000 回
	単 価		回		78,150	
	*** S 単一 21号 ***					
S63010	照 査		回		1.000 回	歩A 当たり算出
	打合せ (設計業務基準日額) 一般工種, 着手前・最終, 0.50人, 0.00人, 0.00人, 0.00人, 0.5日, 0.25日			時間的制約: なし 夜間制約作業時間: 0.0 豪雪補正: なし 基本給時間: 8.0	制約作業時間: 0.0 冬期補正: なし 亜熱帯補正: なし 超勤時間: 0.0	
	1) 設計工種 2) 打合せ 3) 設計用主任技師人数 4) 設計用技師(A)人数 5) 設計用技師(B)人数 6) 設計用技師(C)人数 7) 打合せ日数 8) 往復移動日数	一般工種 着手前・最終 0.50人 0.00人 0.00人 0.00人 0.500日 0.250日		深夜時間: 0.0		
R04003	主任技師	0.380	人	64,800	24,624	
	合 計				24,624	算出数量 1.000 回
	単 価		回		24,624	
	*** S 単一 22号 ***					
S63010	合同現地踏査		回		1.000 回	歩A 当たり算出
	打合せ (設計業務基準日額) 一般工種, 着手前・最終, 0.50人, 0.00人, 0.50人, 0.00人, 0.5日, 0.29日			時間的制約: なし 夜間制約作業時間: 0.0 豪雪補正: なし 基本給時間: 8.0	制約作業時間: 0.0 冬期補正: なし 亜熱帯補正: なし 超勤時間: 0.0	
	1) 設計工種 2) 打合せ 3) 設計用主任技師人数 4) 設計用技師(A)人数 5) 設計用技師(B)人数 6) 設計用技師(C)人数 7) 打合せ日数 8) 往復移動日数	一般工種 着手前・最終 0.50人 0.00人 0.50人 0.00人 0.500日 0.290日		深夜時間: 0.0		
R04003	主任技師	0.400	人	64,800	25,920	
R04005	技師 (B)	0.400	人	47,200	18,880	
	合 計				44,800	算出数量 1.000 回
	単 価		回		44,800	
	*** S 単一 23号 ***					
S63011	打合せ (設計旅費・交通費)		回		1.000 回	歩A 当たり算出
	打合せ (設計旅費・交通費) 一般工種, 着手前・最終, 通勤により打合せ,,, ライトバン, 1日, 2時間, 100km ≤ L (100km以上)			時間的制約: なし 夜間制約作業時間: 0.0 豪雪補正: なし 基本給時間: 8.0	制約作業時間: 0.0 冬期補正: なし 亜熱帯補正: なし 超勤時間: 0.0	
	1) 設計工種 2) 打合せ内容 3) 主任技師配置人員 4) 技師A配置人員 5) 技師B配置人員 6) 技師C配置人員 7) 打合せ日数 8) 往復移動日数 9) 宿泊区分 12) 交通機関区分 13) 高速道路往復料金 (税別) 14) 鉄道往復1人当料金 (税別) 15) バス往復1人当料金 (税別) 16) 船舶往復1人当料金 (税別) 17) 航空往復1人当料金 (税別) 18) ライトバン使用日数 19) 時間区分 20) 往復移動距離区分	一般工種 着手前・最終 1人 1人 0人 0人 0.50日 0.25日 通勤により打合せ ライトバン 2,964円 0円 0円 0円 0円 1日 2時間 100km ≤ L (100km以上)		深夜時間: 0.0		

事業名	筑後川下流右岸農地防災事業				
業務名	徳永線調査設計業務				

業務別業務名: 徳永線調査設計業務 (設計業務)

コード	名 称	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
P54301	高速道路等料金					
	消費税抜き	1.000	式	2,964	2,964	
M28121	ライトバン[カワサキエンジン・二輪駆動]					
	乗車定員5名 排気量1.5L	1.000	日	1,650	1,650	
P34001	ガソリン					
	J I S 2 号 レギュラースタンド	5.400	L	158	853	
	合 計				5,467	算出数量 1.000 回
	単 価		回		5,467	
	*** S 単 - 24号 ***					
S63011	打合せ (設計旅費・交通費)		回		1,000	歩A 当たり算出
	打合せ (設計旅費・交通費)					
	一般工種, 中間, 通勤により打合せ, , , ライトバン, 1日, 2時間, 100km			時間的制約: なし 夜間制約作業時間: 0.0	制約作業時間: 0.0 冬期補正: なし	
	≦ L (100km以上)			豪雪補正: なし 基本給時間: 8.0	亜熱帯補正: なし 超勤時間: 0.0	
	1) 設計工種	一般工種		深夜時間: 0.0		
	2) 打合せ内容	中間				
	3) 主任技師配置人員	0人				
	4) 技師A配置人員	1人				
	5) 技師B配置人員	1人				
	6) 技師C配置人員	0人				
	7) 打合せ日数	0.50日				
	8) 往復移動日数	0.25日				
	9) 宿泊区分	通勤により打合せ				
	12) 交通機関区分	ライトバン				
	13) 高速道路往復料金 (税別)	2,964円				
	14) 鉄道往復1人当料金 (税別)	0円				
	15) バス往復1人当料金 (税別)	0円				
	16) 船舶往復1人当料金 (税別)	0円				
	17) 航空往復1人当料金 (税別)	0円				
	18) ライトバン使用日数	1日				
	19) 時間区分	2時間				
	20) 往復移動距離区分	100km ≦ L (100km以上)				
P54301	高速道路等料金					
	消費税抜き	1.000	式	2,964	2,964	
M28121	ライトバン[カワサキエンジン・二輪駆動]					
	乗車定員5名 排気量1.5L	1.000	日	1,650	1,650	
P34001	ガソリン					
	J I S 2 号 レギュラースタンド	5.400	L	158	853	
	合 計				5,467	算出数量 1.000 回
	単 価		回		5,467	
	*** S 単 - 25号 ***					
S63018	旅費交通費 (設計外業日帰用)		式		1,000	歩A 当たり算出
	旅費交通費 (設計外業日帰用)					
	ライトバン, 1日, 2時間			時間的制約: なし 夜間制約作業時間: 0.0	制約作業時間: 0.0 冬期補正: なし	
	1) 交通機関区分	ライトバン		豪雪補正: なし 基本給時間: 8.0	亜熱帯補正: なし 超勤時間: 0.0	
	2) 高速道路往復料金 (税別)	2,964円		深夜時間: 0.0		
	3) 鉄道往復1人当料金 (税別)	0円				
	4) バス往復1人当料金 (税別)	0円				
	5) 船舶往復1人当料金 (税別)	0円				
	6) 航空往復1人当料金 (税別)	0円				
	7) ライトバン使用日数の入力	1日				
	8) 時間区分	2時間				
	9) 設計用技師長外業日数	0.000日				
	10) 設計用主任技師外業日数	0.000日				
	11) 設計用技師A外業日数	0.000日				
	12) 設計用技師B外業日数	0.000日				
	13) 設計用技師C外業日数	0.000日				
	14) 設計用技術員外業日数	0.000日				
P54301	高速道路等料金					
	消費税抜き	1.000	式	2,964	2,964	
M28121	ライトバン[カワサキエンジン・二輪駆動]					
	乗車定員5名 排気量1.5L	1.000	日	1,650	1,650	
P34001	ガソリン					
	J I S 2 号 レギュラースタンド	5.400	L	158	853	
	合 計				5,467	算出数量 1.000 式
	単 価		式		5,467	
	*** S 単 - 26号 ***					
S63018	旅費交通費 (設計外業日帰用)		式		1,000	歩A 当たり算出

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

事業名	筑後川下流右岸農地防災事業
業務名	徳永線調査設計業務

業務別業務名: 徳永線調査設計業務 (測量業務)

コード	名 称 (規 格)	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
	*** S単ー 1号 ***					
S02115	測量主任技師					
	測量主任技師		人	54,600		歩A・単A
	*** S単ー 2号 ***					
S02115	測量技師					
	測量技師		人	47,100		歩A・単A
	*** S単ー 3号 ***					
S02115	測量技師補					
	測量技師補		人	36,900		歩A・単A
	*** S単ー 4号 ***					
S02115	測量助手					
	測量助手		人	34,600		歩A・単A
	*** S単ー 5号 ***					
S02115	測量船操縦士					
	測量船操縦士		人	36,300		歩A・単A
	*** S単ー 6号 ***					
S61014	路線測量 作業計画					
	路線測量 作業計画		業務	97,290		歩A・単A
	*** S単ー 7号 ***					
S61015	路線測量 現地踏査					
	路線測量 現地踏査					
	平地, 耕地, 0.00, 1,000台未満/12時間, 0.00		km	138,451		歩A・単A
	*** X単ー 1号 ***					
X63004	旅費交通費 (測量外業日雇用)					
	旅費交通費 (測量外業日雇用)					
	ライトバン, 2日, 2時間		式	10,934		歩A・単A
	*** T単ー 1号 ***					
T00002	深淺測量					
	水路幅10m以上20m未満		km	867,454		歩A・単A
	*** T単ー 2号 ***					
T00006	中心線測量					
	水路幅10m以上20m未満		km	287,607		歩A・単A
	*** T単ー 3号 ***					
T00010	縦断測量					
	水路幅10m以上20m未満		km	316,483		歩A・単A
	*** T単ー 4号 ***					
T00014	横断測量					
	水路幅10m以上20m未満		km	566,833		歩A・単A
	*** T単ー 5号 ***					
T00018	データ解析・メッシュデータ作成					
	水路幅10m以上20m未満		km	471,151		歩A・単A
	*** T単ー 6号 ***					
T00022	図面作成					
	水路幅10m以上20m未満		km	266,976		歩A・単A
	*** T単ー 7号 ***					
T00026	精度管理費 (深淺測量)					
	水路幅10m以上20m未満、直接人件費の9%		km	29,516		歩A・単A
	*** T単ー 8号 ***					
T00030	精度管理費 (中心線測量)					
	水路幅10m以上20m未満、直接人件費の10%		km	25,565		歩A・単A
	*** T単ー 9号 ***					
T00034	精度管理費 (縦断測量)					
	水路幅10m以上20m未満、直接人件費の10%		km	29,304		歩A・単A
	*** T単ー 10号 ***					
T00038	精度管理費 (横断測量)					
	水路幅10m以上20m未満、直接人件費の10%		km	52,975		歩A・単A
	*** C単ー 1号 ***					
C00002	機械経費 (深淺測量)					
	水路幅10m以上20m未満、直接経費の160%		km	524,736		歩A・単A
	*** C単ー 2号 ***					
C00006	機械経費 (中心線測量)					
	水路幅10m以上20m未満、直接人件費の3.5%		km	8,948		歩A・単A

[illegible]

事業名	筑後川下流右岸農地防災事業
業務名	徳永線調査設計業務

業務別業務名: 徳永線調査設計業務 (測量業務)

コード	名 称	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
	*** S単一 1号 ***					
S02115	測量主任技師		人		1,000	歩A 当たり算出
	測量主任技師			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1) 労務コード 2) 労務単価算定区分	R04022 基(B)		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
				深夜時間:0.0		
R04022	測量主任技師	1,000	人	54,600	54,600	
	合 計				54,600	算出数量 1,000 人
	単 価				54,600	
	*** S単一 2号 ***					
S02115	測量技師		人		1,000	歩A 当たり算出
	測量技師			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1) 労務コード 2) 労務単価算定区分	R04023 基(B)		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
				深夜時間:0.0		
R04023	測量技師	1,000	人	47,100	47,100	
	合 計				47,100	算出数量 1,000 人
	単 価				47,100	
	*** S単一 3号 ***					
S02115	測量技師補		人		1,000	歩A 当たり算出
	測量技師補			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1) 労務コード 2) 労務単価算定区分	R04024 基(B)		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
				深夜時間:0.0		
R04024	測量技師補	1,000	人	36,900	36,900	
	合 計				36,900	算出数量 1,000 人
	単 価				36,900	
	*** S単一 4号 ***					
S02115	測量助手		人		1,000	歩A 当たり算出
	測量助手			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1) 労務コード 2) 労務単価算定区分	R04025 基(B)		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
				深夜時間:0.0		
R04025	測量助手	1,000	人	34,600	34,600	
	合 計				34,600	算出数量 1,000 人
	単 価				34,600	
	*** S単一 5号 ***					
S02115	測量船操縦士		人		1,000	歩A 当たり算出
	測量船操縦士			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1) 労務コード 2) 労務単価算定区分	R04033 基(B)		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
				深夜時間:0.0		
R04033	測量船操縦士	1,000	人	36,300	36,300	
	合 計				36,300	算出数量 1,000 人

[illegible]

[illegible]

事業名	筑後川下流右岸農地防災事業
業務名	徳永線調査設計業務

業務別業務名: 徳永線調査設計業務 (測量業務)

コード	名 称 (規 格)	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
	*** T単- 1号 ***					
T00002	深浅測量		km		1.000 km	歩A 当たり算出
	水路幅10m以上20m未満					
S02115	測量主任技師	0.900	人	54,600	49,140	S単 1号
S02115	測量技師	1.800	人	47,100	84,780	S単 2号
S02115	測量技師補	1.800	人	36,900	66,420	S単 3号
S02115	測量助手	1.800	人	34,600	62,280	S単 4号
S02115	測量船操縦士	1.800	人	36,300	65,340	S単 5号
Y00004	雑品	0.045		327,960	14,758	
C00002	機械経費 (深浅測量) 水路幅10m以上20m未満、直接経費の160%	1.000	km	524,736	524,736	C単 1号
	合 計				867,454	算出数量 1.000 km
	単 価		km		867,454	
	*** T単- 2号 ***					
T00006	中心線測量		km		1.000 km	歩A 当たり算出
	水路幅10m以上20m未満					
S02115	測量技師	2.000	人	47,100	94,200	S単 2号
S02115	測量技師補	2.500	人	36,900	92,250	S単 3号
S02115	測量助手	2.000	人	34,600	69,200	S単 4号
Y00004	雑品	0.090		255,650	23,009	
C00006	機械経費 (中心線測量) 水路幅10m以上20m未満、直接人件費の3.5%	1.000	km	8,948	8,948	C単 2号
	合 計				287,607	算出数量 1.000 km
	単 価		km		287,607	
	*** T単- 3号 ***					
T00010	縦断測量		km		1.000 km	歩A 当たり算出
	水路幅10m以上20m未満					
S02115	測量技師	2.500	人	47,100	117,750	S単 2号
S02115	測量技師補	2.500	人	36,900	92,250	S単 3号
S02115	測量助手	2.400	人	34,600	83,040	S単 4号
Y00004	雑品	0.050		293,040	14,652	
C00010	機械経費 (縦断測量) 水路幅10m以上20m未満、直接人件費の3%	1.000	km	8,791	8,791	C単 3号
	合 計				316,483	算出数量 1.000 km
	単 価		km		316,483	
	*** T単- 4号 ***					
T00014	横断測量		km		1.000 km	歩A 当たり算出
	水路幅10m以上20m未満					
S02115	測量技師	4.000	人	47,100	188,400	S単 2号
S02115	測量技師補	5.500	人	36,900	202,950	S単 3号
S02115	測量助手	4.000	人	34,600	138,400	S単 4号
Y00004	雑品	0.040		529,750	21,190	
C00014	機械経費 (横断測量) 水路幅10m以上20m未満、直接人件費の3%	1.000	km	15,893	15,893	C単 4号

事業名	筑後川下流右岸農地防災事業
業務名	徳永線調査設計業務

業務別業務名: 徳永線調査設計業務 (測量業務)

コード	名 称 (規 格)	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
	合 計				566,833	算出数量 1.000 km
	単 価		km		566,833	
	*** T単一 5号 ***					
T00018	データ解析・メッシュデータ作成		km		1.000 km	歩A 当たり算出
	水路幅10m以上20m未満					
S02115	測量主任技師	1.000	人	54,600	54,600	S単 1号
S02115	測量技師	3.500	人	47,100	164,850	S単 2号
S02115	測量技師補	4.000	人	36,900	147,600	S単 3号
S02115	測量助手	2.000	人	34,600	69,200	S単 4号
Y00004	雑品	0.030		436,250	13,088	
C00018	機械経費 (データ解析・メッシュデータ作成) 水路幅10m以上20m未満、直接人件費の5%	1.000	km	21,813	21,813	C単 5号
	合 計				471,151	算出数量 1.000 km
	単 価		km		471,151	
	*** T単一 6号 ***					
T00022	図面作成		km		1.000 km	歩A 当たり算出
	水路幅10m以上20m未満					
S02115	測量主任技師	0.500	人	54,600	27,300	S単 1号
S02115	測量技師	2.000	人	47,100	94,200	S単 2号
S02115	測量技師補	2.000	人	36,900	73,800	S単 3号
S02115	測量助手	1.500	人	34,600	51,900	S単 4号
Y00004	雑品	0.030		247,200	7,416	
C00022	機械経費 (図面作成) 水路幅10m以上20m未満、直接人件費の5%	1.000	km	12,360	12,360	C単 6号
	合 計				266,976	算出数量 1.000 km
	単 価		km		266,976	
	*** T単一 7号 ***					
T00026	精度管理費 (深淺測量)		km		1.000 km	歩A 当たり算出
	水路幅10m以上20m未満、直接人件費の9%					
S02115	測量主任技師	0.900	人	54,600	49,140	S単 1号
S02115	測量技師	1.800	人	47,100	84,780	S単 2号
S02115	測量技師補	1.800	人	36,900	66,420	S単 3号
S02115	測量助手	1.800	人	34,600	62,280	S単 4号
S02115	測量船操縦士	1.800	人	36,300	65,340	S単 5号
Y00002	損料	0.090		327,960	29,516	
	合 計				29,516	算出数量 1.000 km
	単 価		km		29,516	
	*** T単一 8号 ***					
T00030	精度管理費 (中心線測量)		km		1.000 km	歩A 当たり算出
	水路幅10m以上20m未満、直接人件費の10%					
S02115	測量技師	2.000	人	47,100	94,200	S単 2号

[illegible]

事業名	筑後川下流右岸農地防災事業
業務名	徳永線調査設計業務

業務別業務名: 徳永線調査設計業務 (測量業務)

コード	名 称 (規 格)	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
	*** C単一 1号 ***					
C00002	機械経費 (深浅測量)		km		1.000 km	歩A 当たり算出
	水路幅10m以上20m未満、直接経費の160%					
S02115	測量主任技師	0.900	人	54,600	49,140	S単 1号
S02115	測量技師	1.800	人	47,100	84,780	S単 2号
S02115	測量技師補	1.800	人	36,900	66,420	S単 3号
S02115	測量助手	1.800	人	34,600	62,280	S単 4号
S02115	測量船操縦士	1.800	人	36,300	65,340	S単 5号
Y00002	損料	1.600		327,960	524,736	
	合 計				524,736	算出数量 1.000 km
	単 価		km		524,736	
	*** C単一 2号 ***					
C00006	機械経費 (中心線測量)		km		1.000 km	歩A 当たり算出
	水路幅10m以上20m未満、直接人件費の3.5%					
S02115	測量技師	2.000	人	47,100	94,200	S単 2号
S02115	測量技師補	2.500	人	36,900	92,250	S単 3号
S02115	測量助手	2.000	人	34,600	69,200	S単 4号
Y00002	損料	0.035		255,650	8,948	
	合 計				8,948	算出数量 1.000 km
	単 価		km		8,948	
	*** C単一 3号 ***					
C00010	機械経費 (縦断測量)		km		1.000 km	歩A 当たり算出
	水路幅10m以上20m未満、直接人件費の3%					
S02115	測量技師	2.500	人	47,100	117,750	S単 2号
S02115	測量技師補	2.500	人	36,900	92,250	S単 3号
S02115	測量助手	2.400	人	34,600	83,040	S単 4号
Y00002	損料	0.030		293,040	8,791	
	合 計				8,791	算出数量 1.000 km
	単 価		km		8,791	
	*** C単一 4号 ***					
C00014	機械経費 (横断測量)		km		1.000 km	歩A 当たり算出
	水路幅10m以上20m未満、直接人件費の3%					
S02115	測量技師	4.000	人	47,100	188,400	S単 2号
S02115	測量技師補	5.500	人	36,900	202,950	S単 3号
S02115	測量助手	4.000	人	34,600	138,400	S単 4号
Y00002	損料	0.030		529,750	15,893	
	合 計				15,893	算出数量 1.000 km
	単 価		km		15,893	
	*** C単一 5号 ***					

[illegible]

令和 5 年度筑後川下流右岸農地防災事業
徳永線調査設計業務

特別仕様書

九 州 農 政 局

筑後川下流右岸農地防災事業所

第 1 章 総 則

(適用範囲)

第 1－1 条

令和 5 年度筑後川下流右岸農地防災事業 徳永線調査設計業務の施行にあたっては、農林水産省農村振興局制定「測量業務共通仕様書」及び「設計業務共通仕様書」によるほか、同仕様書に対する特記及び追加事項は、この特別仕様書によるものとする。

(目 的)

第 1－2 条

この業務は、国営筑後川下流右岸農地防災事業計画に基づき計画されているクリーク法面整備工事のため徳永線の測量及び実施設計を行うものである。

(場 所)

第 1－3 条

この業務において対象とするクリーク法面整備工事は、佐賀県佐賀市地内で別添「業務位置図」に示すとおりである。

(低入札価格契約における第三者照査)

第 1－4 条

- (1) 予算決算及び会計令（以下、「予決令」という。）第 85 条の基準に基づく価格（以下、「調査基準価格」という。）を下回る価格で契約した場合においては、受注者は「業務請負契約書第 11 条照査技術者」及び「設計業務共通仕様書第 1-7 条照査技術者及び照査の実施」については、受注者が自ら行う照査とは別に、受注者の責任において共通仕様書等を基本とする第三者の照査（以下、「第三者照査」という。）を実施しなければならない。
- (2) 第三者の企業に要求される資格
 - 1) 予決令第 98 条において準用する予決令第 70 条及び第 71 条の規定に該当しないこと。
 - 2) 九州農政局において、令和 5、6 年度（当該業種区分）の一般競争（指名競争）参加資格の受付において申請を行い受理されている者で、開札時まで認定を受けていること。
 - 3) 九州農政局長から、建設コンサルタント業務等に関し指名停止を受けている期間中でないこと。
 - 4) 設計業務共通仕様書第 1-30 条守秘義務を遵守できるものであること。
 - 5) 中立的、公平な立場で照査が可能な者であること。なお、第三者照査を実施するものは受注者との関係において、以下の基準のいずれかに該当する関係がないこと。
 - ① 資本関係

- (ア) 親会社と子会社の関係にある
- (イ) 親会社を同じくする子会社同士の関係にある
- ② 人的関係
 - (ア) 一方の会社の役員が、他方の会社の役員を現に兼ねている
- (3) 第三者照査を行う照査技術者に要求される資格

第三者照査を行う照査技術者は、受注者が配置する照査技術者と同等の能力と経験を有する以下のものであること。

 - 照査技術者と同等の同種又は類似業務実績を有する者
 - 照査技術者と同等の技術者資格を有する者
- (4) 照査技術者の通知

受注者は、自ら行う照査の他に、第三者照査を行う照査技術者を定め発注者に通知するものとする。
- (5) 照査計画

受注者は、第三者の照査方法については、自ら行う照査とあわせて業務計画書に照査計画として、具体的な照査時期、照査事項等を定めなければならない。

また、照査結果及び照査状況については、その都度監督職員に報告しなければならない。
- (6) 報告書原稿作成段階時打合せへの立会い

特別仕様書第4-1条業務打合せに示す打合せのうち、報告書原稿作成段階での打合せ時には、第三者照査を行う照査技術者も立ち会うものとする。
- (7) 第三者照査の照査技術者 AGRIS 登録

設計業務共通仕様書第1-12条の農業農村整備事業測量調査設計業務実績情報サービス（AGRIS）の登録に当たっては、第三者照査を行った照査技術者の実績登録は認めない。
- (8) 契約不適合責任

引き渡された成果物が種類又は品質に関して契約の内容に適合しないもの（以下、「契約不適合」という。）であるときは、業務契約書第41条契約不適合責任のとおり、受注者に対し、成果物の修補又は代替物の引渡しによる履行の追完を請求することが出来るものであり、第三者照査を実施したものが責任を負うものではない。

（履行確実性評価の達成状況の確認）

第1－5条

本業務の受注にあたり、調査基準価格を下回る金額で受注した場合には、履行確実性評価の審査で提出した追加資料について、業務実施状況を踏まえた実施額に修正し、これを裏付ける資料とともに、業務完了検査時に提出するものとする。その上で、提出された資料をもとに以下の内容について履行確実性評価の達成状況を確認し、その結果を業務成績に反映させるものとする。なお、業務完了検査時まで提出されない場合には以降の提出を受け付けず、業務成績評定に厳格に反映させるものとする。

- (1) 審査項目 a)～c)において、審査時に比較して正当な理由なく必要額を下回った場合
- (2) 審査項目 d)において、審査時に比較して正当な理由なく再委託額が下回った場合
- (3) その他、業務計画書等示された、実施体制、実施手順、工程計画が正当な理由なく異なる等、業務実施体制に関する問題が生じた場合
- (4) 業務成果品のミス、不備 等

(一般事項)

第 1－6 条

業務請負契約書及び各共通仕様書に示す以外の一般事項は、次のとおりである。

- (1) 作業実施のための土地立ち入り等は、測量業務共通仕様書第 16 条及び設計業務共通仕様書第 1-16 条によるが、土地の踏み荒らし、立木伐採等に対する補償は、受注者の責任において処理するものとする。
- (2) 受注者は常に業務内容を把握し、業務期間中であっても監督職員が資料の提出を求めたときは、速やかにこれに応じるものとする。

(管理技術者)

第 1－7 条

- (1) 管理技術者は、設計業務共通仕様書第 1-6 条第 3 項によるものとし、農業土木技術管理士以外の資格に係る該当する技術部門・選択項目は次のとおりである。

資 格	技 術 部 門	選 択 科 目
技術士	総合技術監理	農業－農業土木 農業－農業農村工学
	農業	農業土木 農業農村工学
博士	当該業務に該当する部門	
シビルコンサルティング マネジャー	農業土木	

- (2) 調査基準価格を下回る価格で契約した場合においては、管理技術者は屋外で行う調査の実施に際して現場に常駐するとともに、作業日毎に業務の内容を監督職員に報告しなければならない。

なお、管理技術者が現場での常駐場所を定めた場合、あるいは変更した場合は監督職員に報告することとする。

(照査技術者)

第 1－8 条

- (1) 照査技術者は、設計業務共通仕様書第 1-7 条第 2 項によるものとし、農業土木技術管理士以外の資格に係る該当する技術部門・選択項目は次のとおりである。

資 格	技 術 部 門	選 択 科 目
技術士	総合技術監理	農業－農業土木 農業－農業農村工学
	農業	農業土木 農業農村工学
博士	当該業務に該当する部門	
シビルコンサルティング マネジャー	農業土木	

(2) 本業務における照査は、「設計業務照査の手引書(案)」(以下、「照査手引書」という。)に基づき実施する。

また、「照査手引書」に基づく照査により作成した資料は、設計業務共通仕様書第1-7条第5項に規定する報告書に含めて提出するものとする。

(3) 当該業務の中で照査技術者は、管理技術者を兼務することはできない。

(担当技術者)

第1-9条

(1) 担当技術者は、設計業務共通仕様書第1-8条によるものとする。

(配置技術者の確認)

第1-10条

設計業務共通仕様書第1-11条における業務組織計画の作成及び設計業務共通仕様書第1-12条に基づく技術者情報の登録に当たっては、次によるものとする。

- (1) 受注者は、業務計画書の業務組織計画に配置技術者の所属・役職及び担当する分担業務を明確に記載するものとする。なお、変更業務計画書において、業務組織計画を変更する際も同様とする。
- (2) 農業農村整備事業測量調査設計業務実績情報サービスへの技術者情報の登録は、業務計画書の業務組織計画において位置づけられた技術者を登録対象とする。

(保険加入)

第1-11条

受注者は、設計業務共通仕様書第1-37条に示されている保険に加入している旨を業務計画書に明示しなければならない。また、監督職員からの請求があった場合は、保険加入を証明する書類を提示しなければならない。

第2章 作業条件

(適用する図書)

第 2 - 1 条

設計の基本的事項に関しては、「土地改良事業計画設計基準・設計 水路工（平成 26 年 3 月）を優先して適用する。他の図書を適用する場合は、監督職員の承諾を受けるものとする。

(貸与資料)

第 2 - 2 条

貸与資料は次のとおりである。

番号	分 類	貸 与 資 料	数 量
①	設計関係資料	令和 5 年度筑後川下流右岸農地防災事業 徳永線実施設計業務 報告書	1 式
②	設計関係資料	令和 5 年度筑後川下流右岸農地防災事業 南里線調査設計業務 報告書	1 式
③	設計関係資料	令和 5 年度筑後川下流右岸農地防災事業 施工技術検討業務 報告書	1 式
④	設計関係資料	令和 4 年度筑後川下流右岸農地防災事業 施工技術検討業務 報告書	1 式
⑤	設計関係資料	令和 3 年度筑後川下流右岸農地防災事業 徳永線調査設計業務 報告書	1 式
⑥	設計関係資料	平成 30 年度筑後川下流右岸農地防災事業 事業促進総合技術業務 報告書	1 式
⑦	設計関係資料	平成 25 年度筑後川下流右岸農地防災事業 筑後川下流右岸地区(国営)基本設計業務 報告書	1 式
⑧	測量関係資料	令和 4 年度筑後川下流右岸農地防災事業 深淺測量（西部）業務 報告書	1 式
⑨	調査関係資料	平成 25 年度筑後川下流右岸農地防災事業 筑後川下流右岸地区土質調査業務 報告書	1 式
⑩	その他	業務遂行に必要な資料	1 式

(貸与資料の取扱い)

第 2 - 3 条

第 2 - 2 条に示す貸与資料の取扱いは次のとおりとする。

- (1) 貸与資料の記載事項に矛盾がある場合、又は解釈に疑義が生じた場合は、監督職員と協議する。
- (2) 貸与資料は、原則として初回打合せ時に一括貸与するものとし、監督職員の請求があった場合のほか、完了検査時に一括返納しなければならない。

第3章 作業内容

(作業項目及び数量)

第3-1

作業項目及び数量は、次表のとおりとする。

なお、詳細は別紙1 作業項目内訳表（該当項目）のとおりする。

作 業 項 目	数 量	備 考
1. 実施設計	L=2.4km	No. 140+6.09～No. 188+11.52
2. 深浅測量	L=0.42km	マルチビーム音響測深

(設計作業の留意点)

第3-2条

設計作業の実施に際し、特に留意する点は以下の通りである。

- (1) 設計作業の実施に当たっては、造成される施設が必要な機能及び安全で所要の耐久性を有するとともに維持管理、施工性及び経済性について考慮しなければならない。
- (2) 法面の安定計算を行う断面については、周辺の状況、貸与する既往資料等により断面を選定し設計に反映させるものとする。
- (3) 電算機を使用する場合は、計算手法及びアウトプット等の様式について事前に監督職員の承諾を得るものとする。
- (4) 第2-1条、第2-2条及び共通仕様書に示す参考図書、貸与資料や受注者が有する資料等を参考にした場合は、その出典を明示するものとする。
- (5) 施工上特に注意する点を特記する必要がある場合には、設計図面に記入するものとする。
- (6) 当該業務で実施するコスト縮減対策の検討作業に関し、検討の視点、施策の提案内容及び比較検討の過程や結果等の成果については、報告書中に「コスト縮減対策」の章を別途設定し、取りまとめるものとする。なお、コスト縮減に関して新技術や新工法等の選定にあたっては、農業農村整備民間技術情報データベース（NNTD）及び新技術情報システム（NETIS）等を積極的に活用しなければならない。
 - ・ 農業農村整備民間技術情報データベース（NNTD）については、
http://www.nn-techinfo.jp/mdb_web/MbdTop.do を参照
 - ・ 新技術情報システム（NETIS）については、
<http://www.netis.mlit.go.jp/NetisRev/NewIndex.asp> を参照
- (7) 数量計算に当たっては、「工事工種の体系化」に基づき作成するものとする。
なお、「工事工種の体系化」に該当しない工種や用語については、監督職員と協議するものとする。
 - ・ 「工事工種の体系化」については、
http://www.maff.go.jp/j/nousin/seko/kouzi_kousyu/ を参照
- (8) 概算工事費を算出するため、受注者は途中段階の成果（数量計算書）を提出しなけ

ればならない。

(測量作業の留意点)

第 3 - 3 条

測量作業の実施に際し、特に留意点は以下のとおりである。

番号	路線名	延長	計画 水路幅	水路高	深浅 測量幅	測量幅	測点
1	徳永線	L=0.42km	19.0m	3.0m	15.10m	10m 以上 20m 未満	No. 162+0.00 ～ No. 170+17.76

(1) 測量法の遵守等

発注者及び受注者は測量法を遵守しなければならない。

特に測量業務共通仕様書第 14 条第 3 項のうち、測量法第 26 条、第 30 条、第 36 条、第 39 条及び第 40 条の取扱いについては、事前に監督職員と協議を行うものとする。

(2) 深浅測量

深浅測量は、船舶等に搭載したマルチビーム音響測深を利用することとし、地形条件並びに気象条件を考慮したうえで、既得点密度の均一化を図るものとする。特に水際部は、ソナーを傾けて観測し、低速で航行するなど未計測部分が生じないようにする。

また、音響測深によって得た水深値については、水位・音速度・喫水等より諸改正を行うものとする。

なお、深浅測量の精度管理については、点検測量率 2 %、±20cm を制限値とする。

1) 測深機器

周 波 数：70～455kHz

ス フ ス 幅：90° 以上

測深ビーム幅：1.5° 以下

レンジ分解能：5 cm以下

2) 船位測定方式

船位測定は、RTK-GNSS 方式によるものとする。

3) 測量船

測量に使用する船舶は受注者で準備するものとする。

(3) 中心線測量

貸与する中心成果を基に、近傍の 4 級基準点以上の基準点に基づき放射法等により設置する。ただし、近傍に基準点が存在しない場合は、ネットワーク型 R T K 法によるものとする。

(4) 縦断測量

中心杭の標高を、仮 BM 又はこれと同等以上の水準点に基づき、4 級水準測量により行うものとする。

なお、縦断面図の縮尺は縦 $S=1/100$ 、横 $S=1/500$ とする。

(5) 横断測量

横断測量は、50m 間隔及び地形等の変化点に設けられた中心杭を基準として、路線上の地物や地形変化点を観測し、中心点からの距離及び地盤高を深淺測量範囲から水路の外側へ向かって 20m 程度(両側)で測定する。

なお、横断測量の縮尺は $S=1/100$ とする。

(6) データ解析・メッシュデータ作成

マルチビーム測深データを各種補正・ノイズ処理等を行い、メッシュデータを作成する。作成するメッシュサイズは監督職員と協議により決定する。

また、作成したメッシュデータより中心線測線上の断面データを抽出する。

(7) 図面作成

1) 横断面図

横断測量及びメッシュデータから抽出した断面を合成して、水路全体の横断面図を作成する。なお、横断面図に用地境界を示すものとする。

2) 標高段彩図

メッシュデータを使用して水深が視覚的に確認できる図面を作成する。

(8) その他

水草等により音響測深が実施できない場合は、別途監督職員と協議することとする。

(業務の成果品質確保対策)

第 3－4 条

契約後業務着手時並びに最終打合せ時において、受発注者間の設計方針、条件等の確認の場として、次の会議を設置するので、管理技術者等の受注者代表は、次の事項並びに「業務の成果品質確保対策」(農林水産省 WEB サイト)を十分に理解のうえ、対応するものとする。

(1) 業務確認会議

業務着手時に、管理技術者・担当技術者並びに事業所長、次長、担当課長、主任監督員(主催)、監督員、工事担当者が、設計方針、条件等の確認を一堂に会して実施することにより、業務の円滑な推進と成果物の品質確保を図るものとする。

1) 業務確認会議とは、発注者及び受注者が集まり、次の事項について確認を行う会議を開催するものである。なお、確認事項については変更する場合がある。

- ・ 設計条件、前提条件
- ・ 業務計画の妥当性
- ・ スケジュール
- ・ 設計変更内容
- ・ その他

2) 会議の開催については、監督職員が指示するものとする。なお、開催時期の変更、

開催回数の追加が必要な場合は、監督員と協議するものとし、規定の打合せ時以外に開催する場合の費用については、必要に応じ設計変更で計上する。

(2) 合同現地踏査

管理技術者・担当技術者並びに事業所長、次長、担当課長、主任監督員（主催）、監督員、工事担当者が、必要に応じて合同で現地踏査を行うことにより、設計条件や施工の留意点、関連事業の情報、設計方針の明確化等、情報共有を図る。

(3) 照査の確実な実施

業務の最終打合せ時において、成果物のうち照査報告書については、照査を実施した照査技術者自身による報告を原則とする。

また、最終打合せ時以外であっても、必要に応じて、照査技術者自身からの照査報告を実施できるものとする。

(4) 当該業務成果における工事発注の際に、別途工事の受発注者が当該工事における「工事の施工効率向上対策」（農林水産省 WEB サイト）による工事円滑化会議及び設計変更確認会議を開催することとしており、同会議に出席要請があった場合には応じるものとする。なお、出席に必要な経費については、別途契約により対応することとする。

(5) 業務確認会議後において確認した事項については、打合せ記録簿を記録し、相互に確認するものとする。

（業務写真における黒板情報の電子化）

第 3－5 条

黒板情報の電子化は、被写体画像の撮影と同時に業務写真における黒板の記載情報の電子的記入を行うことにより、現場撮影の省力化、写真整理の効率化を図るものである。

受注者は、業務契約後に監督職員の承諾を得たうえで黒板情報の電子化を行うことができる。黒板情報の電子化を行う場合、受注者は、以下の(1)から(4)によりこれを実施するものとする。

(1) 使用する機器・ソフトウェア

受注者は、黒板情報の電子化に必要な機器・ソフトウェア等（以下、「機器等」という。）は、電子的記入ができるもので、かつ「電子政府における調達のために参照すべき暗号のリスト(CRYPTREC 暗号リスト)」

(URL「<https://www.cryptrec.go.jp/list.html>」) に記載する基準を用いた信憑性確認機能（改ざん検知機能）を有するものを使用するものとする。

(2) 機器等の導入

イ 黒板情報の電子化に必要な機器等は、受注者が準備するものとする。

ロ 受注者は、黒板情報の電子化に必要な機器等を選定し、監督職員の承諾を得なければならない。

(3) 黒板情報の電子的記入に関する取扱い

イ 受注者は、(1)の機器等を用いて業務写真を撮影する場合は、被写体と黒板情報を電子画像として同時に記録してもよいこととする。

ロ 本業務の業務写真の取扱いは、「電子化写真データの作成要領（案）」によるものとする。

なお、上記イに示す黒板情報の電子的記入については、「電子化写真データの作成要領（案）6 写真編集等」に示す「写真編集」には該当しないものとする。

ハ 黒板情報の電子化を適用する場合は、従来型の黒板を写し込んだ写真を撮影する必要はない。

（４） 写真の納品

受注者は、(3)に示す黒板情報の電子化を行った写真を、業務完了時に発注者へ納品するものとする。

なお、受注者は納品時URL(<http://www.cals.jacic.or.jp/CIM/sharing/index.html>)のチェックシステム（信憑性チェックツール）又はチェックシステム（信憑性チェックツール）を搭載した写真管理ソフトウェアを用いて、黒板情報を電子化した写真の信憑性確認を行い、その結果を監督職員へ提出するものとする。

（５） 費用

機器等の導入に要する費用は、従来の黒板に代わるものであり、直接経費に含まれる。

第４章 打 合 せ

（打 合 せ）

第４－１条

共通仕様書第１-10条による打合せについては、主として次の段階で行うものとする。

また、初回及び最終回の打合せには管理技術者が出席するものとする。

初 回 業務着手の段階

第２回 中間打合せ（現地調査計画段階）

第３回 中間打合せ（設計着手段階）

第４回 中間打合せ（とりまとめ段階）

最終回 報告書原稿作成段階

なお、業務を適正かつ円滑に実施するために、受注者の業務担当は、業務打合せ記録簿を作成し、上記の打合せの都度内容について、監督職員と相互に確認するものとする。

ただし、調査基準価格を下回る価格で契約した場合には、上記に定める打合せを含め、受注者の責により管理技術者の立ち会いの上で打合せ等を行うこととし、設計変更の対象とはしない。

その際、管理技術者は、設計業務共通仕様書第１-11条に定める業務計画書に基づく業務工程等の管理状況を報告しなければならない。

第５章 成 果 物

(成 果 物)

第 5－1 条

成果物を設計業務共通仕様書第 1-17 条に基づき作成し、次のものを提出しなければならない。

- (1) 成果物の電子媒体 (CD-R 等) 正副 2 部
- (2) 成果物の出力 1 部 (電子媒体の出力、市販のファイル綴じで可)

(開示用成果物の作成及び提出)

第 5－2 条

第 5-1 条に記載している成果物 (PDF ファイル) に含まれる、行政機関の保有する情報の公開に関する法律における「不開示情報」に該当する情報について、システムの編集機能により、その個所を黒塗りする措置を行い提出しなければならない。成果物を設計業務共通仕様書第 1-17 条に基づき作成し、次のものを提出しなければならない。

なお、「不開示情報」とは、別紙 2 のとおりである。

- (1) 開示成果物の電子媒体 (CD-R 等) 1 部

(成果物の提出先)

第 5－3 条

成果物の提出先は、次のとおりとする。

佐賀県神埼市千代田町直島 166-1

九州農政局 筑後川下流右岸農地防災事業所

第 6 章 契約変更

(契約変更)

第 6－1 条

業務請負契約書第 17 条から第 20 条に規定する発注者と受注者による協議事項は、次のとおりとする。

- (1) 第 3-1 条、第 3-3 条に示す「作業項目及び数量」に変更が生じた場合
- (2) 第 4-1 条に示す「打合せ」に変更が生じた場合
- (3) 第 5-1 条に示す「成果物」に変更が生じた場合
- (4) 履行期間の変更が生じた場合
- (5) 関係機関等対外協議等により設計計画等に変更が生じた場合
- (6) その他

第 7 章 定めなき事項

(定めなき事項)

第 7－1 条

この特別仕様書に定めなき事項または本業務の実施にあたり疑義が生じた場合は、必要に応じて監督職員と協議するものとする。

【作業項目内訳表】

1. 実施設計

作業項目	作業内容	対象数量	
		単位	数量
1. 現地調査			
1-1. 詳細調査	特別仕様書第 2-2 条(貸与資料)の業務にて作成した「現況路線調査図」を基に、施工計画立案のために以下の調査を行うとともに、関係機関等への聞き取り調査（問診調査）を行い、時点の更新を行う。 ①工事期間中の仮廻し及び用水(ハウス等)、防火用水として使用する水路の調査 ②管理水位の現状確認（管理ゲートの位置、暗渠排水管高さ、堰上げ理由など） ③工事用進入路の確認（資機材搬入路、通学路、歩車道境界ブロック、電柱、架空線などの支障物件の有無） ④田面・暗渠排水工 ⑤水路の既設構造物、隣接埋設構造物の状況（近接目視による機能診断含む） ⑥隣接圃場の畦畔及び進入路位置 ⑦その他	k m	2.4
2. 設計			
2-1. 資料の検討	実施設計のための資料収集及び貸与資料の内容を把握する。	k m	2.4
2-2. 排水路タイプ及び断面形状の検討	水路タイプ及び実施断面の詳細を決定する。 なお、基本型であるブロックマット工以外の工法が必要となる場合には、監督職員と協議する。	k m	2.4
2-3. 縦断面検討（線形計画）	1-1. 詳細調査の②管理水位の現状確認を基に、特別仕様書第 2-2（貸与資料）の業務にて計画した縦断面計画（線形計画）の関係図面（平面縦断面図・標準断面図等）について、測量作業（深淺測量）の成果を踏まえた検討を行う。 なお、断面計画は 50m 間隔測点毎を基本とし、宅地などの既設護岸がある場合には、監督職員と協議する。	k m	2.4
2-4. 斜面安定計算	各路線の「2-1. 縦断面計画（線形計画）」で検討した断面において、計画法高が最大となる箇所及び家屋前を選定して、以下の各施工段階における斜面の安定計算を行う。 ①落水時 ②地盤改良時 ③床堀時 ④完成時	断面	6
2-5. 構造図作成	全断面の構造一般図並びに詳細構造図などを作成する。 なお、作成する図面は、発注者が別に示す「図面作成要領」を基に、工区毎に関係図面を作成する。	k m	2.4
2-6. 平面縦断面図作成	「2-3. 縦断面検討（線形計画）」で作成した平面縦断面図に、測量作業（深淺測量）において 50m 間隔測点で実施した中心線、縦横断測量の情報を反映し、全タイプの位置及び断面の表示、タイプ区分を記載するとともに、1-1. 詳細調査の内容を踏まえ、安全施設、管理施設等を記入する。 なお、作成する図面は、発注者が別に示す「図面作成要領」を基に、工区毎に関係図面を作成する。	k m	2.4
2-7. 土工図作成	測量作業（深淺測量）結果及び「2-3. 縦断面計画（線形計画）」を踏まえた土工図を作成する。 また、土工横断面図、施工方法区分（単価区分）毎の切盛土量、法面保護工長	k m	2.4

	等を記入する。 なお、作成する図面は、発注者が別に示す「図面作成要領」を基に、工区毎に関係図面を作成する。		
2-8. 数量計算	施工計画を踏まえ、工区毎、施工方法区分毎、タイプ毎に詳細数量計算を行う。	k m	2.4
2-9. 施工計画検討	以下に示す項目を踏まえ工区割りを行い、施工順序、施工方法、工程計画を立案する。 工区毎に発注者が別に示す「図面作成要領」を基に関係図面を作成する。 ①工事実施時期の排水量の算出 ②水路仮締切計画 ③仮廻し水路計画 ④用水対策計画 ⑤工事用道路進入計画 ⑥仮設道路等計画 ⑦借地計画 ⑧その他、工事に必要な施工計画	k m	2.4
2-10. 冬期施工における施工計画	上記 2-9. 施工計画①の検討結果を踏まえ、冬期施工における施工時排水の一時貯留等を検討し、施工計画に反映する。 なお、工区毎に発注者が別に示す「図面作成要領」を基に関係図面を作成する。	k m	2.4
2-11. 総合検討	上記の各作業について総合的に検討する。	k m	2.4
3. 照査	照査計画に基づき、業務の節目毎に照査を実施し、照査報告書の作成を行う。	業務	1
4. 点検とりまとめ	点検とりまとめ及び報告書の作成を行う。	k m	2.4

2. 土質調査

作業項目	作業内容	対象数量	
		単位	数量
1. 設計			
1-1. 土質グルーピング区域 毎の土質定数の設定	特別仕様書第 2-2 条(貸与資料)「平成 25 年度筑後川下流右岸農地防災事業筑後川下流右岸地区土質調査業務」の土質グルーピングは広域的な範囲を区域毎に整理している。過年度業務で実施した施工検討路線のポータブルコーン貫入試験結果を、グルーピング内の既存資料（土質柱状図等）と照らし、土質定数を設定する。	路線	1
3. 総合検討	上記の作業について総合的に検討する。	式	1

3. 深浅測量

作業項目	作業内容	対象数量	
		単位	数量
1. 外業			
1-1. 作業計画	深浅測量等における作業計画の作成を行う。	業務	1
1-2. 現地踏査	深浅測量等に必要な現地踏査を行う。	km	0.42
1-3. 深浅測量	船舶等に搭載したマルチビーム音響測深を利用した深浅測量を行う。	km	0.42
1-4. 中心線測量	貸与する中心線成果を基に、近傍の 4 級基準点以上の基準点に基づき放射法等により設置する。	km	0.42
1-5. 縦断測量	中心杭の標高を、近傍の 4 級水準点以上の水準点に基づき、4 級水準測量により測定する。	km	0.42
1-6. 横断測量	中心杭を基準とし、測線上の地物や地形変化点を観測し、中心点からの距離及び地盤高を深浅測量範囲から水路の外側へ向かって 20m 程度(両側)を測定する。 なお、横断測量の縮尺は S=1/100 とする。	km	0.42
2. 内業			
2-1. データ解析・メッシュ データ作成	マルチビーム測深データを各種補正・ノイズ処理等を行い、メッシュデータを作成する。また、作成したメッシュデータより中心線測線上の断面データを抽出する。	km	0.42
2-2. 図面作成			
2-2-1. 横断面図	横断測量及びメッシュデータから抽出した断面を合成し、水路全体の横断面図を作成する。	km	0.42
2-2-2. 標高段彩図	メッシュデータを使用して水深が視覚的に確認できる図面を作成する。	km	0.42

別紙2

不開示とする情報	該当項目	該当条項
個人に関する情報及び法人その他団体に関する情報	記述等により特定の個人を識別することができる情報 ・ 受注者氏名 ・ 個人及び会社の印影 ・ 各種調査結果に記載された調査員等の氏名 ・ 打合せ議事録等の発注者以外の氏名及び組織名 ・ 図面等に記載された地番、所有者等の氏名、住所等 ・ 顔写真 ・ 技術提案書等の当該法人の知的財産に関する情報 ・ IP アドレス等機器の接続情報 ・ その他（公にすることにより個人、会社の権利利益を害する恐れのある情報）	行政機関の保有する情報の公開に関する法律第5条第一号及び第二号イ

令和5年度筑後川下流右岸農地防災事業
徳永線調査設計業務 「業務位置図」

